

Logitech

QG LHD-ENU3TVW V01 66002950

24時間連続録画(タイムシフトマシン)対応 外付HDDユニット

テレビ・レコーダーまたはパソコンにつないで使う

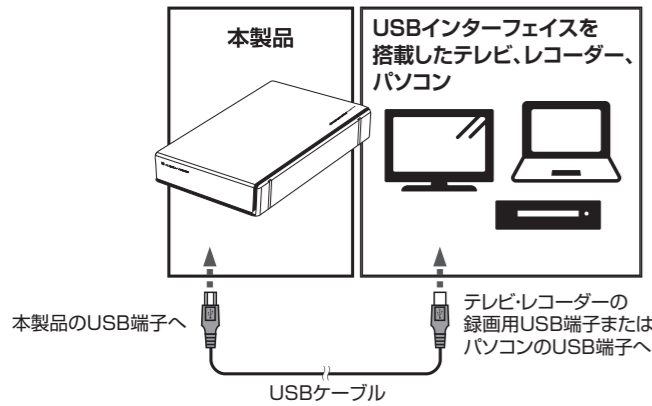
LHD-ENU3TVW USB3.2 Gen1 (USB3.0) 接続用

本製品の接続

※本製品はテレビ・レコーダーに接続すると通常録画/タイムシフトマシン録画用として、パソコンに接続するとデータ用としてご使用いただけます。

ハードディスクに付属のACアダプタを接続し、コンセントに差し込みます。付属のUSBケーブルのコネクタをハードディスクのUSB端子に接続し、反対側をテレビ・レコーダーまたはパソコンのUSB端子に接続します。アクセスLEDが点灯します。

⚠ アクセ斯拉ンプが緑色に点灯しない場合は、USBケーブルが正しく接続されているかを確認してください。



- ⚠ ●USB2.0へ接続した場合は、USB2.0の転送速度に制限されます。
- 本製品は、振動がない水平な場所に設置してください。
- 必ずテレビ・レコーダーの「録画用」と書かれたUSB端子、またはパソコンの「USB」、「←」と書かれた端子に接続してください。
- テレビ・レコーダーの録画用以外のUSB端子に接続した場合、録画ができなかったり、再生が不安定になる場合があります。
- USBハブを経由して接続した場合、ご使用環境によっては正常に動作しない場合があります。正常に動作しない場合はUSBハブを使用しないでください。

本製品をパソコンに接続する場合は、以下の点にご注意ください。

- パソコンの電源を入れ、WindowsやMac OSを起動しておいてください。
- 工場出荷時の状態では、本製品は「NTFS形式」でフォーマットされています。Windowsの場合は接続後そのまま使用できますが、Mac OSの場合は接続後にフォーマットが必要です。フォーマット方法は、「パソコンで使えるようにする」をお読みください。

テレビ・レコーダで使えるようにする

ご使用のテレビやレコーダーの付属マニュアルを確認し、通常録画を行う場合は通常録画のUSBポートへ、タイムシフトマシン録画を行う場合はタイムシフトマシン録画用のUSBポートへ接続を行います。接続後はテレビやレコーダーのマニュアルにそって、本製品を登録してください。

接続可能なテレビ/レコーダーは以下のURLから確認してください。
<https://logitech.co.jp/hdd-tv/>

- ⚠ ●テレビやレコーダーの操作手順は、各機器のマニュアルを参照ください。
- 本製品を初めてテレビやレコーダーに登録する際には、保存されているデータは全て消去されます。
- 本製品をテレビやレコーダーから取り外す場合は、各機器の取り外し手順に従ってください。動作中に本製品を取り外したり、電源をOFFにするとデータの消失・破損、故障の原因となります。
- 本製品をテレビやレコーダーなどで使用した後にパソコンで使用する場合には再フォーマットが必要です。フォーマットすると製品内の録画番組は全て消去されますのでご注意ください。

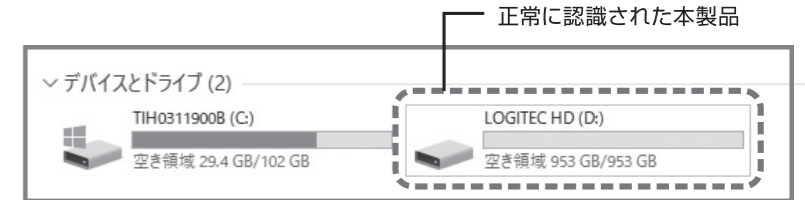
パソコンで使えるようにする

Windowsで使用する場合

接続してそのまま利用できます。

本製品をパソコンに接続し、接続したハードディスクがパソコンに認識されたかどうかを確認します。エクスプローラーの「PC (コンピューター)」に「LOGITEC HD」(接続したLogitech HDD)のアイコンが新しく追加されていれば、正常に認識できています。これで本製品のセットアップは完了です。

*右の図はDドライブとして認識した場合です。



Mac OSで使用する場合

- ⚠ ●本製品を初期化すると、本製品に保存されているすべてのデータが消去されます。
- 本製品はフォーマット形式の問題により、再フォーマットが必要です。接続した後は、「Mac OS環境でのフォーマット手順」を参照して、フォーマットを行ってください。

Mac OS環境でのフォーマット手順

本製品は「NTFS形式」で出荷されています。Mac OSでご使用の場合は、「Mac OS拡張(ジャーナリング)」または「APFS」にフォーマット(消去)してください。

- 1 本製品を接続した後、Mac OS側で「アプリケーション」-「ユーティリティ」 「ディスクユーティリティ」と選択します。
- 2 ディスクユーティティが起動したら、下図に示すように、画面左上の表示プルダウンメニューより「すべてのデバイスを表示」を選択します。



次に、「LOGITEC HD」(接続したLogitech HDD)を選択し、「消去」タブをクリックしてください。表示された画面に対して以下の設定をすることで、フォーマットを行うことができます。

- ・本製品をMac OSのみで使用する場合は、「Mac OS拡張(ジャーナリング)」または「APFS」を選択し、「消去」ボタンをクリック。
- ・Windows環境と共通で使用する場合は、「exFAT」を選択し、「消去」ボタンをクリック。

パソコンから取り外す

本製品の取り外しは、次の手順で行います。ご使用の環境の説明をお読みください。

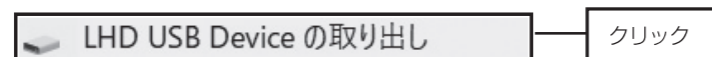
! 本製品をパソコンから取り外す前に、本製品内に保存されているデータファイルが開かれていないこと、本製品へのアクセスが行われていないことを確認してください。
本製品内に保存されたデータファイルを開いている状態、および本製品へのアクセス中に取り外しを行うと、本製品内のデータが破損・消失する恐れがあります。

Windows環境

- 1** タスクトレイにある「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。
アイコンの形状はOSにより異なります。



- 2** USB記憶装置を取り外すメッセージが表示されますので、メッセージをクリックします。

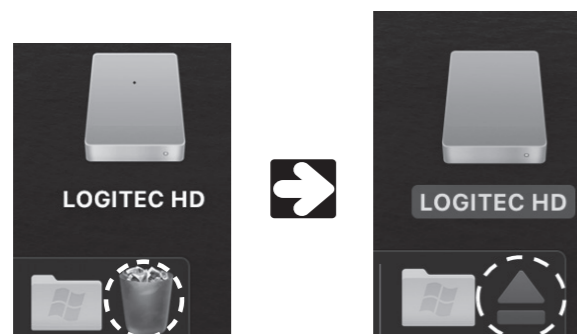


※表示されるメッセージはお使いのパソコンによって異なります。

- 3** タスクトレイにある「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンが消えたら、USBケーブルを取り外します。これで取り外しは完了です。

Mac OS環境

本製品のアイコンをドラッグ&ドロップし、デスクトップのDockにある「取り外し」アイコンに重ねます。
本製品のアイコンが消えたことを確認し、USBケーブルを取り外します。
これで取り外しは完了です。



「取り外し」アイコンは、通常はゴミ箱の形をしています。
本製品のアイコンを選択すると、「取り外し」アイコンに形状が変わります。

ソフトウェアについて

弊社ホームページでは、ハードディスクユニットを快適に使用するために、以下のソフトウェアをダウンロードにて提供しております。ぜひご利用ください。なお、ダウンロードには製品のシリアル番号が必要な場合がございます。本製品のシリアル番号は製品シールをご確認ください。ここでご紹介するソフトウェアは Windows 環境のみでご利用いただけます。

■ HDD データ簡単消去ツール

Logitec ディスクデータイレイサ (ダウンロードアドレス: <https://dl.logitec.co.jp/download.php?pn=LST-D-905>)



ドライブに書き込まれたデータは、OS 上でのファイルの削除、さらにはフォーマットを行った後でも、復旧できる可能性があります。「Logitec ディスクデータイレイサ」は、増設ドライブの全セクタに、ランダムデータを上書きして元のデータの消去を行います。元データに異なる内容のデータが上書きされますので、パソコンで元データの読み出しを行うことはできない状態になります。増設ドライブの破棄や譲渡を行う場合、データの漏洩防止対策に役立ちます。

■ 簡単バックアップツール

Logitec フォルダミラーリングツール (ダウンロードアドレス: <https://dl.logitec.co.jp/download.php?pn=LST-D-901>)



フォルダ単位でのミラーリング環境を提供する、簡単バックアップツールです。指定されたフォルダを監視して、変更されたファイルをバックアップ先のフォルダに自動的にコピーします。バックアップしたいフォルダとバックアップ先を指定しておくだけで、指定した二つのフォルダの内容を常に同一に保ちます。ファイルの変更を検出した時点でコピーを行い、コピーは全て自動で行われるため、バックアップ作業を特に意識する必要はありません。頻繁に変更のかかるデータのバックアップは、特におすすめです。

■ 簡単フォーマットツール

Logitec ディスクフォーマッタ (ダウンロードアドレス: <https://dl.logitec.co.jp/software.php?pn=LST-D-107>)



HDD/SSD のフォーマットや、フォーマット情報の削除、パーティションの作成など、フォーマットに関する設定を簡単な操作で実行できるツールです。

24時間連続録画(タイムシフトマシン)対応ハードディスク
テレビ・レコーダーまたはパソコンにつないで使う(LHD-ENU3TVW用)

2021年2月 第1版 ロジテックINAソリューションズ株式会社

© 2021 Logitec INA Solutions Co.,Ltd. All rights reserved.